

長沼タンチョウレンジャー 夏編

タンチョウも住めるまちづくりの一環として、舞鶴遊水地で環境学習イベント「長沼タンチョウレンジャー夏編」を開催しました。鳥の駅を中心に、バスも使いながら、遊水地に飛来する小鳥やタンチョウを観察しました。

【開催概要】

日時 令和5年7月8日（土） 9:00～11:00
 場所 舞鶴遊水地
 主催 長沼町・タンチョウも住めるまちづくり検討協議会 地域づくり専門部会
 協力 長沼タンチョウ・ガイドの会
 参加者 子ども16名、大人25名 合計41名
 町内在住15名、町外在住26名



鳥の駅内で夏に見られる鳥の解説と観察



お土産の
バードセーバー



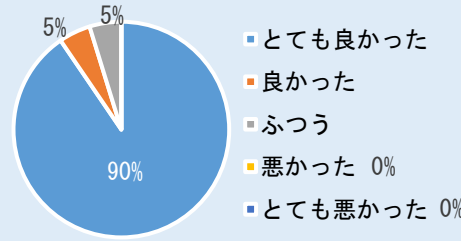
バスの中からタンチョウ探し



観察できたタンチョウ

アンケート結果より

Q1 本日のイベントはいかがでしたか？



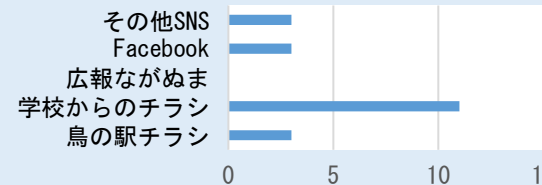
良かった点

- 遊水地の目的、鶴の生態など初めて知ることばかりで楽しく学ぶことができました。
- 長沼に移住したもので、タンチョウについて知らなかったので見ることができて良かった

悪かった点

- どういう位置付けのイベントなのか不明確な気がした。もっと鳥を見せる工夫が必要。

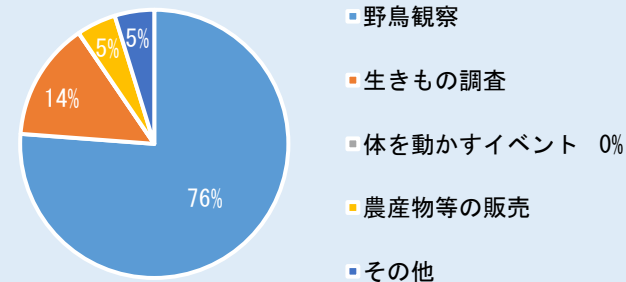
Q2 本日のイベントはどこで知りましたか？（複数回答可）



その他

- 長沼町LINE
- Twitter
- 知人からの紹介

Q3 舞鶴遊水地での活動・イベントで、参加したいものはありますか？



その他

- 植樹

長沼タンチョウレンジャー 春編

タンチョウも住めるまちづくりの一環として、舞鶴遊水地で環境学習イベント「長沼タンチョウレンジャー春編」を開催しました。嶮淵右岸樋門の周辺から早朝に飛び立つ様子をたき火をしながら観察し、舞鶴遊水地が渡り鳥にとって重要な休憩地になっていることを説明しました。

【開催概要】

日時 令和6年3月16日（土） 5:45～6:30
 場所 舞鶴遊水地
 主催 長沼町・タンチョウも住めるまちづくり検討協議会 地域づくり専門部会
 協力 NAGANUMA Blue Base
 参加者 子ども1名、大人10名 合計11名



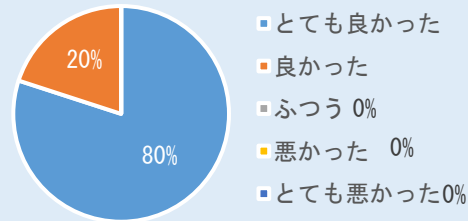
ハクチョウ・マガン等の観察



野鳥の解説・配布資料の説明

アンケート結果より

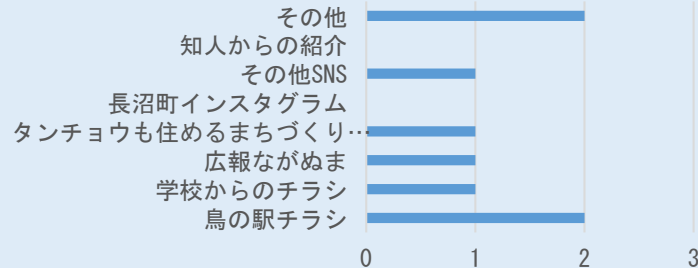
Q1 本日のイベントはいかがでしたか？



感想・意見

- 初めてタンチョウなどの野鳥を見られて貴重な体験だった。
- マガンやヒシクイが一斉に飛び立つのは、迫力があつた。寒かったので、焚火と暖かいお茶が大変ありがたかつた。
- 野生生物の生態の不思議、驚きを感じることができた。
- 道路に舞鶴遊水地への方向を示す看板があると分かりやすい。

Q2 本日のイベントはどこで知りましたか？（複数回答可）



その他

- Blue Baseのインスタグラム
- タンチョウガイドの会

Q3 舞鶴遊水地での活動・イベントで、参加したいものはありますか？

